

様式 3（特別重点研究助成）

		助成番号	2020-1
--	--	------	--------

2022 年度 特別重点研究助成実施状況報告書			
学 長 殿		2023 年 3 月 31 日	
研 究	所属・職	文学部・教授	
代表者	氏 名	山 田 邦 明	

研 究 課 題	愛知大学等における歴史的建造物の調査・研究
研究の中心となる 研究所	総合郷土研究所

研究実施状況の概要 研究成果の公表、学内・学外機関による評価の実施、外部資金獲得への取り組み状況等についても記述してください。	
・本年度（2022 年度）は特別重点研究の 3 年目（最終年度）にあたり、当初の実施計画は以下の通りであったが、「①愛知大学に所在する歴史的建造物の調査（最終確認）」については、2020 年度に建造物調査は行っていて、追加調査の必要性が乏しいことから、本年度の実施はなされなかった。 ① 愛知大学に所在する歴史的建造物の調査（最終確認） ② 愛知大学の建造物にかかわる資料収集、歴史的経緯の研究 ③ 陸軍第 15 師団にかかわる歴史的建造物の確認・調査 ④ 陸軍師団にかかわる歴史的建造物の見学・資料収集 ⑤ 陸軍師団にかかわる歴史 GIS データベース構築、建造物の立地分析 ⑥ 講演会・研究会等の開催 ⑦ 研究成果にかかわる展示・見学会等 ⑧ 成果物の刊行 ⑨ ホームページを利用した成果の公開 ・「②愛知大学の建造物にかかわる資料収集、歴史的経緯の研究」については、前年度に引き続き、豊橋市中央図書館に赴いて新聞記事の検索を行った。対象とした新聞は『新朝報』『新愛知』『三遠日報（新愛知附録）』『豊橋日日新聞』である。また、騎兵第 19 聯隊にいた星野茂吉の日記 4 冊をご遺族から総合郷土研究所に寄贈していただき、新たな研究史料に加えることができた。 ・「③陸軍第 15 師団にかかわる歴史的建造物の確認・調査」については、愛知大学の近隣にある学校を訪問し、建造物などの確認・調査を行った。訪問したのは時習館高等学校・豊橋工科高等学校・南部中学校・福岡小学校・中野小学校で、時習館高等学校に昭和 18 年に豊橋愛馬会が作製した馬の像（レリーフ）、豊橋工科高等学校に陸軍時代のものと思われる鉄製の遺物が存在することなど、新たな知見を得た。 ・「④陸軍師団にかかわる歴史的建造物の見学・資料収集」については、陸軍第 15 師団と同時期に設置された陸軍第 18 師団の跡地（福岡県久留米市）に赴いて、地形や遺構を見学し、久留米市中央図書館において関係資料を収集した。 ・「⑤陸軍師団にかかわる歴史 GIS データベース構築、建造物の立地分析」については、陸軍第 15 師団跡地の巡見や、関係する地図の調査を行い、その成果をまとめて『年次報告書』に収載した（飯塚公藤「陸軍第 15 師団に関する歴史 GIS データベースの構築に向けて―豊橋市図書館所蔵資料を中心に―」）。 ・「⑥講演会・研究会等の開催」については、10 月に研究成果発表会「愛知大学豊橋校舎の歴史的建造物―100 年の歳月（とき）を超えて―」を開催した。2020 年度の建物調査を担当された泉田英雄氏の講演「愛知大学豊橋キャンパスに残る旧陸軍建物と図像資料」があり、「陸軍第 15 師団の設営」（山田邦明）という報告もなされた。 ・「⑦研究成果にかかわる展示・見学会等」については、10 月の研究成果発表会の際に愛知大学に所蔵されている旧陸軍関係建物図面（復写）の展示と、構内の建物の見学会を行い、3 月から「愛知大学豊橋校舎の建物図面」と題する展示を開始した（大学記念館内）。	

- ・「⑧成果物の刊行」については、『年次報告書』（2022 年度）・『最終報告書』（2020～2022 年度）と、『豊橋と陸軍師団―歴史と建物―』という書籍を刊行した。
- ・「⑨ホームページを利用した成果の公開」については、特別重点研究を進める中で刊行した『年次報告書』『最終報告書』（計 4 冊）のリポジトリでの公開を行うべく作業を進めた。